2025年度 E日程 入学試験問題



語

2025年1月20日(月)実施

【注意事項】

- 1. 解答は必ず解答用紙の指定された枠内に楷書で、はっきり、濃く記入すること。
- 2. 問題は1ページから13ページまでです。
- 3. 試験開始の合図があるまで、問題を開かないこと。合図があったら、必ず問題用紙と解答用紙に受験番号と名前を忘れずに記入すること。
- 4. 問題用紙を破ったり切り取ったりしないこと。
- 5. 解答を書き直す場合は、前のものをしっかり消すこと。
- 6. とくに指示がない場合、句読点、記号などはすべて一字と 数えます。
- 7. 問題作成上、文章の表現をかえたり、省略したりしているところがあります。

受 験 番 号	名 前



履正社中学校

聞きました。 ブー タ シに アジ 行ったとき、 ア 0 最 貧 「先進 国 のひ 国は とつとされてい 失敗してい るから、 る 国です 私た が 5 物 は 質 的 な豊か Α を踏まない さよ いりも 精 ように 神 的 L な豊 こてい カ る さを大 とい 事 に う話を しよ

うと、

玉

民

総幸福

量

G

N

Н

を国

0

繁栄

の物差しにすえたのです。

世界一

幸 福

な国」とも言

わ

れ

7

ま

が 域が多い。 たくさん生息して ブー そこで今、 集落 1 国をあげて発電用 る が 山の中腹に点在しているので、電線を張るだけでも大変で、 地 域に ŧ, ダ Δ をつくるという計 のダムをつくろうとしているのですが、 画 が 持ち 上 が りま らした。 ブー ダ タンにしか まだ電気が 4 をつくると、 **,** \ 引 な か 集 1 れ 落 有 て 名 に 1 電 な な ヮ Į, 気 地 シ を

そ れ を知 0 た 村 0 人 たち はあ れこれ 議論 L て結局、(1)ダム づくり をやめさせました。 生態 |系を壊すぐらい だった

ら、 電 気 0 な ١ ر 不便さを受け入れることにしたのです。

引

くことは

できるけ

れ

貴

重

なワ

シ

が

生息

できなくなる

の

で

す。

様 は あ ダ る 性 沂 代 次第に: 化し 度 (我慢がまん つくることをや て生 失 L わ 活をより快適 な け れ てい れ ば き、 8 なら 人 な か 0) 間 です。 つ楽にするという論理で物 V の自 が 然との 別 方で自 \mathcal{O} 方 共生力もなくなってい 法で 然と共 0) 発電 生できる喜びが を考えようとし 事を進めていけば、 < < .残る。 生態系を守ろうとすれば たわ そ けです。 生態系がどんどん壊され、 のどちら を取 るか 生活 と 上 うとき、 0) 生物 不 便 いさを 村 0 多 人

A

を

た

す。 不便で、 玉 近代化で生活 全 体 今の時代に合わなくなってきているから少しは変えたい。でも一挙に変えたらいろいろと問題があるだろ が そうい は う論 便利に 理 で動 なるか 1 てい もしれない る かどうか けれど、 は別として、 環境は人工化されます。 ブー タンにはそういう考えの人たちがたくさん 昔ながらの 生活にこだわ 0 て ると

う カゝ ら、 環 境 に 配は 慮り L つ つ 少 L ず 0 変えて V 前 12 進 4 た V け لخ 後 ろに あ る Ł \mathcal{O} ŧ 大 事 に L た 0 ま り、

どこに バ ラン ス 0 支 点 を 置 < か な \mathcal{O} で す。

携いたい ブ] 電 話 タ だだ 0 \mathcal{O} た 玉 5 土 通 0 信 ほ لح が λ できま どは す。 ヒ 7 携 ラ 帯 t 電 0) 話 麓も に です よって、 ゟ゙ゝ 5 ブー 大きな道路 ・タン . の コ なんて ミュ ニケ つくれ 1 シ ませ 彐 ン ん。 • シ 電 ス 話 テ 線 ム Ł はず 引 け V ま Š せ W λ 発 が、 達

急 激 な 近 代 化 は 好 ま な 1 け れ ど、 時 代 \mathcal{O} 二 ズ に . 応 じ 7 必 要 な ŧ \mathcal{O} は 取 り 入 れ よう。 L カン L 生 態 系 を 破点 す るよ

L

ま

し

た。

う な ダ A 建 設 な どに 0 1 て は 慎重 重 で あ り た 1 لح 言 11 ま す。 そこ が バ ラ ン ス 感 覚 で す。

くなり、 づ くり В 0 環 喜 境 び 日 問 لح 本 多 題 人 様 を は たくさん起 後 性 ろ に 0 あ 配 慮 る こしてし は ŧ 得ら \mathcal{O} \mathcal{O} 多 れ) まう。 Ś る。 を捨てて そ こ の れ لح 便 ふた L 利 ま で快 0 1 0) 方向 適だけど、 \mathcal{O} たすら のどこでバランスを取るかです。 前 自分でつくったという喜 に 進 W できま L た。 多 少 び 不 Þ 便 手 だけ 応 え れ は ど、 少 手 な

代 を迎え С 過 れ 去 \mathcal{O} 0 で 中 は \mathcal{O} ょ な VI 11 で t \mathcal{O} と、 未 カュ 来 \mathcal{O} す Ć きな ŧ 0) と の バランス、 これをみ んなで 考えて 1 0 た 方 が ょ 1 時

5

る

L

ょ

う

ま L このことは た が 現 在 私 で た は 5 す 中 べ 玉 て Þ 1 12 間 ン ド わ れ あ て る 11 11 ることだと思う は ブラジ ル などが、 \hat{O} です。 3 産 そ 業 0) 玉 動 きを 家 が 追 先 12 1 生 カュ 態 け て、 系 を あ カン け 5 が ち え で \mathcal{O} な 破 壊 11 自 L 然 て き \mathcal{O}

生 熊 系 を 破 壊 L 0 0 あ り ま す。

力 t 発 私 \mathcal{O} 電 を た 所 失 5 は 0 原 こ の 発) が れ W なく で、 カ 5 な は こう提 ってもや 工 ネ ル 言 ギ す 0 べ 7 きで 消 V 費 け 量 L るような生活 を ょ 減 う。 6 L 私 た 手 5 づ に は < 切 近 'n ŋ 代 替が で 化 きる え、 に より、 で 世 きるだけ 界 を 多く 見 直 0 地 L ŧ 産 て 0 地 生 を 消 活 得 を L 心 た て が が 1 け < 7 同 きだ。 時 1 に 多 自 < 原 分 子 \mathcal{O}

たちのところで必要な食料やエネルギーを可能な限り自産する方向を目指すべきだ」と。

ることを容認 原 発を抱えてい して 1 る自治体は、 ます。 L か それが し、よく考えれば、 あることによって多大な交付金をもらっているか D の原発は、 D 県内で使う電気をつくって 5 とり á いえず、 1 る 原 発 わ があ け で

は あ ŋ ま せ ん。 東京などで使う電気をつくってきて、 今あ れほどの 迷惑を被っているわけです。

ところでつくるべきだろう」、そう言われたとき、 原 発 周 辺 0 地 域 は事故で汚染され、 もはや住めなくなってしまいました。「④ 東京の人たちはどう対応するのでしょうか。 自分たちで使う電 そういうことを考 気 は自 分たちの

える知性が必要だと思うのです。

沖 縄 に は 在 日 アメリ 力軍 基 地 \mathcal{O} Ε パー ・セント が 集中してい ・ます。 安全保障 · 条約 (安保条約) が . 必要な 0 は

わ カゝ るけ れ 玉 は Ε パ 1 セ ン \vdash ŧ 0 基 地 が 沖縄 に 集中 てい る事・ 実 を、 どう説 明 するの でし ょ うか

地 が 沖 あ 縄 ý, 0 面 土 積 は、 地 元を奪 日本全体の○・六パーセントを占めるに過ぎません。そこに わ れ たひとたちがたくさんいるわけです。 「沖縄の人たちは、 Ε あまりにも気の毒だ」と、 パ ーセントも 0 ア メ IJ 力 軍 基

までは誰でも考えます。

で は 安保 具 条約 体 的 な を守ったうえで沖 対 策 を示さな V 限 縄 り、 の基地 ア メ をなくすので IJ 力 は基 地 の移転に反対するでしょう。 あれば、 それらをすべて本土に移さなくては ア メリ カに L てみ V 'n けま ば、 らせん。 沖縄 に 基

地 が 集 中 て 1 る ほ う が 便 利 で す ゟ゙ゝ ら。

り

ませ

安 全保 障 条 約 を前 提 に 沖 縄 0) 基 地 を減 らすというのであれば、 本土に移すことによってバラン スを取 るし カュ あ

これ は環境問題と同じだと思うのです。「こうしたほうがいいんだろうな」とわかっていながら、 それをなかな

か 実行に移すことができな

この状況は 簡単には変えられ ませんが、やっぱりバランス感覚が大事だと思います。そこを改めてい かなければ、

社会を変えられません。

その意味で、教養とはバランス力でもあります。若いときに学んだことを大事にしながら、さらに学び続けます。

自分とは違う考え方を学び、 何度もバランスを取り直していく、そういう生き方をしていくべきだと思うのです。

これも自由になっていくということの中身です。

問一

Α

|にあてはまる言葉としてもっとも適当なものを次のア~エから選び、 (沙見稔幸 『人生を豊かにする学び方』 記号で答えなさい。 より)

問二 В ア 同 じ載で С |にあてはまる言葉としてもっとも適当な組み合わせを次 薄 氷 ゥ 虎の尾 エ 地団駄だ 0 ア〜エから選び、 記号で答えな

さい

ア â それで С または〉 1 â ところが С なぜなら>

ゥ D |に共通してあてはまる県名としてもっとも適当なものを漢字で答えなさい ^ В 例えば С さらに〉 ェ â 1 っぽう С あ る いは

問三

Ε

共

通し

てあて

はまる数字としてもっとも適当なもの

を、

次の資料を参考にしてア~エ

か

5

選

び、

記

号で答えなさい

五. 五.

ア

六

ゥ

七

1 七

エ 八

米軍管理 都道府県 施設総面 総面積 積 (千m²) (km²) 沖縄 186,092 2,282 1 2 青森 23,743 9,645 3 神奈川 14,744 2,416 東京 13,202 2,200 4 5 山口 7,914 6,113 6 長崎 4,686 4,131 北海道 4,274 7 78,419 広島 8 3,539 8,479 千葉 9 2,095 5,156 埼玉 2,033 10 3,798 静岡 1,205 7,777 11 京都 4,612 12 35 福岡 13 23 4,988 その他の府県には 米軍施設なし 日本全体 263,585 377.971

字 るも でぬき出すこと。 つとも 線 1 「ダムづくりをやめさせま 適 当な言 葉を本文中 からぬき出 L たし してそれぞれ答えなさい。 لح あ ŋ ます が この ことを説 そ \mathcal{O} 明 際 L た 次 1 \mathcal{O} 文 は 十四四 \mathcal{O} 字、 あ 2 7 は は ま

問

五.

ブータンの人々 は 電 気をひくためにダムをつくると、

1

からダム建設をやめさせた。

快適 で 便 利 な生活をする喜びよりも、 2 を感じることを重 視 し た の だ。

が 前 に 2 進 「前 んで取り入 に進 4 たい れた具 けど、 体例として、 5 大事にしたい」 もつとも適当な とあ n ま す ŧ が 0 を本 0 文 バ 中 ランスをうまく保 カン 5 五. 字 以 内 で め 5 き出 な が して答えな 5 ブ タ

さい。

間

六

つ

まり、

を必ず使って二十五字~三十字で答えなさい。

問 八 線④「自分たちで使う電気は自分たちのところでつくる」とありますが、 これと同じ意味で使われて

いる言葉を本文中から五字以内でぬき出して答えなさい。

問九 次の11~5について、 本文の内容と一致してい れば〇で、 一致し ていなければ×でそれぞれ答えなさい。

- (1)ブー タン は 世 界 0) 中でもっとも貧 L V 玉 の一つだが、 精神 的 豊 かさを大切 にす る G N Н \mathcal{O} 高 1 玉 で あ
- (2)日 本 は 急激 な経 済 成長を遂 げ つつつ、 同 時 に 玉 民 総 幸福 量 ŧ 高 7 という世界で 数少 な 1 玉 \mathcal{O} で あ る。
- (3)**今**の 日 本に お け る過 去 のよ い ŧ のと未来のすてきなものとのバランスを欠いてい る例として、 原発などが 挙

げられている。

(5)(4)人 米 は 軍 自 基 由に 地 0 大半が なるために学 沖縄 に存 び続け、 在する問題を解決するため、 自分と異なる考えとのバランスをとる教養を身につけねば 安保条約を見直し基 |地の総数を減らすべきである。 ならない。

1 1 す · で 取 に ることに 大阪 出 引 品 に を行 住 l L む 7 う ま 花子さん 他 フ し \mathcal{O} ズ、 IJ た。 必 マ 要 写真 アプ 古 な方た は び 部 リで 集、 た 屋を片付 ŧ 5 す。 \mathcal{O} 健 に は 使 部 処 け 0 た際、 屋 分して、 て \mathcal{O} もら 中 にしま あ おうと考えま まだ ま (詳語 ŋ 細さ 使 (1 に . 込: 用 ŧ 使わ んで 可 能 した。 あ な、 な 0 V 処分 たい ŧ す 花 0 子 す が ろい に〇〇手 ż る 部 λ ろな に 屋 が は にたくさん 使 ŧ ŧ 用 0 \mathcal{O} L た を た 11 出 \mathcal{O} な あ 品 は 11 · つ L イ ŧ た た ン \mathcal{O} 0) ところ、 を タ で、 フ IJ そ ネ] れ 1 ツ 5 1 7 を整 1 0 バ サ ケ 理 ツ イ ツ

受 商 け 品 を購 取 る。 入 す フリマ 1 Ź。 **(5)** 取 引 基 アプリの 本、 に 間 代 題 な 金 仕 は 組 11 ے ک 4 時 ľ を 的 0 に 1 運 営 7 運 営 簡 者 事 単 側 が 業 に 者 説 確な 認ん が 明 後、 し 預 カ 7 出 る。 おきます。 品 者 1 に 3 代 出 品 金 1 者 が が 出 支し 品 払は 商 品 者 わ が を れ 商 発送す る。 品品 を出 \downarrow る。 6 .品 出 [する。 品 者 4 購 購 1 入 者 2 入 者 購る が 双き 人にゆ 商 品品 者 方は が を が

取

引

相

手

方

 \mathcal{O}

評

価

を

行

う。

لح

V

う

流

れ

が

基

本で

す。

インシ

ユ

]

康

食

品品

 \mathcal{O}

兀

品

は

Ρ

9

に

記

が

つきま

Ĺ

た。

す。 中 生 た な 古 仕 活 0 組 に 購 品 0 セ みだからこそ、 よう ン 入 \mathcal{O} 者 商 取 タ 品 な カン ŋ 扱った 5 フ に が は IJ 届 寄 1 せ カン が 7 、る事例、 商 多 な ア 5 品 個 1 プ n 1 等と が IJ ことも 人 て を 利 届 0 11 理 カン 用 ま 成 者は す。 な あ 長 由 ŋ, に 11 は 中 商 注 \Diamond ざま 出 12 品 意 掲げ 代 は 品 L 載さ 金 者 な L さ けれ < 相 が 個 手 支 れ として が 人 払 て ば 脅き 11 わ ならな た لح 迫 数 れ 情 購 年、 \Diamond な 報 入 1 カゝ いことが 者 個 と た 0 メ 異 人 た (個 り、 ツ な 間 人 セ る で あ 返 商 0 りま 0) ジ 金 品 取 間 を送っ を 引 が す。 でト 求 届 が 特 8 11 フ -ラブ たし てきた」 5 に IJ 増 れ 7 ` ル た アプ 加 出 が り して など、 品 発生することが ノリでの L 者 た 1 ます。 カ 当 な 5 取 事 تلح は 引 者 0 一商 L に 間 相 カン お あ \mathcal{O} 談 し、 V B を る が 7 りと 送 便 0) 玉 利 で 民 0

n

が

工

ス

力

レ

1

す

も報告され

てい

・ます。

当事 す。 とし てい フ 出 ゙リマ 者 ま 7 品者 間 1 す アプ で相談 る が が、トラブルとなった商 運 当 IJ 営 事 運営 事 したが合意できなかった場合などに、 業者 者 間 事 業者 で ŧ 0) あ 解 ŋ は 決 利 が 用 利 規約 木 用 者 品 難 な場合もみら 等にお (表示と実際が にとっ てはト 1 て、 トラブ れ ラブ 異 ます。 運営事業者による補償制度を整備してい なるなど) ル ル 解 当事 が 決 発 が 生し 者 を引き続き出品 困 間 難 で解 た場 12 な 決 合 0 L は 7 な 原 1 カゝ 則、 るケ してい 0 当事 た場合] ることもあ スも 者 間 で あ ŧ で解 るフリマアプリ運 ると言 原 決することとし り 則介入しない ま わ す。 れ 7 他 1 方、 ま

(独立行政法人国民生活センターウェブサイトより)

営

事業者も

存

在

します。

間 フ L たが、 IJ 7 アプリで取引をする際 そ の中で トラブ ノル回避 0 につながらないと思われるものが二つあります。 トラブル を避けるために、 花子さんは次のア〜カに気をつけようと考えま その記号を答えなさい。

ア フ リマアプリの 運営事 業者は補 償制 度 0 整 0 た信 用 のお ける業者を使用する。

1 購入しても 5 V) やすくするため に商 品 \mathcal{O} 価 格 を他 \mathcal{O} 出品 者 より安く設 定する。

ゥ 過 去 0) 取 引 に お け る評 価 を参考に し、 できる だけ Ź 0 評 価 \mathcal{O} 高 1 相 手 لح 取 引 す

エ 出 品 す る 際 \mathcal{O} 商 品 \mathcal{O} 情 報 は 大きな問 題 点が あ る時 だ け、 そ れ に 限 0 7 正 確 に 開 示 する。

オ 商 品 を 送る 際 は 購 入 者 \mathcal{O} 要望 に応え、 商 品 に キ ズ が つか な 7 よう ĺ 適 切 な 梱え 包ょ をする。

力 配 送 \vdash -ラブル が 起 きないように、 お 金 が か カン っても 追いはき 番号あ り の 配 送方法 を利 用する。

問二 線の「○○手」とは購入者のことです。 ○○にあてはまる漢字仮名交じりの二字の言葉を答えなさい。

えようと考えています。

Р

1

0

の資料をもとに後の(1)~(3)

の問

V)

にそれぞれ答えなさい。

花子さんは次の①~④の商品 1 ラブル 防 止 0) ために先 方の 希 の発送準備をすることにしました。左にある各購入者の希望をふまえ、さらに 望が無くてもすべてに . 「追跡. あり」をつけ、その上でできるだけ送料をおさ

- 1 ピンクの花柄 のト I ۲ バ ッ ر ر ه 布 製。 サ ·イズは! 縦25セ ンチ、 横 4 0 センチ、 厚 さ 1 センチ。 重さ220グラム。
- 昨年購入。 未使用品
- 2 り。 黒の 半 年前 インシューズ。 1 回使用 防水性。 したが、 サイズ23. それ以降は い てい 5センチ。 ない。 重さ420グラム。 目立ったキズや汚れな 付属の箱(29×20×10センチ)

あ

- 3 Δ Δ の写真集。 サイズ24×33×2センチ。 重さ480グラム。 2年前に購入。 目立ったキズや汚れなし。
- 4 健 康食品 1 びん(180錠1か月分)。 サイズ直径5センチ。 高さ9センチ。 重さ1 Ó 0 グラム。 未開於 封消費期限内。

1 0 商 品を規 格外の定形外郵 便、 追 跡 ありで送る場合の送料を答えなさい。

送料 (1) (7) を安くすることができます。 商 品を購入者か . ら 許 可を得た上で半分にたたんで小さく梱包すると、 もっとも安い方法 の送料を答えなさい。 (1) の送り方より

(2)

(3)

L

ま

す。

(1)

2 で答えなさ **(4)** 商 い。 品 0) 発送方法としてもっとも適当なもの またその送料もそれぞれ答えなさい。 を次 ただ 0 A〜Eから選び、 **②** は 付属 0) 箱 そ に 入れ れ ぞ て 梱 れ 記 号 包

D Α 定 レ 形 タ 郵] 便 ックプラス Ε В 宅配 定形 外郵便 便 С レ タ <u>ー</u>パ ックライト

商品	送付先	購入者の希望
Θ	京都	特になし
2	東京	補償付きの配送法
3	青森	特になし
4	福岡	最も早く着く配送法

		A 中亚和库	B 定形外郵便		
		A 定形郵便	規格内	規格外	
U ±77	長さ	12cm×23cm以内	25×34cm以内	3辺合計90cm以内	
取扱範囲	厚さ	1cm以内	3cm以内	3四日前900回以内	
半6亿亿	重さ	50g以内	1kgまで	4kgまで	
	50gまで	110円	140円	260円	
	100gまで		180円	290円	
全国	150gまで		270円	390円	
一律送料	250gまで		320円	450円	
~-11	500gまで	_	510円	660円	
	:	_	:	:	

- ・お届け目安日数…近隣2日~、遠方3日~
- ・追跡なし、補償なし…有償でオプション追加可能

	↓	
特定記録郵便	追跡あり	+160円
簡易書留	追跡、補償あり	+350円

		C レターパック ライト	D レターパック プラス
U ±17	長さ	A4サイズ (21cm×29.7cm)	
取扱範囲	厚さ	3cm以内	約10cm以内
単6 区山	重さ	4kgまで	
全国	一律送料	430円	600円

※郵便局取り扱いのA ~Dは、配送距離に よって料金は変わら ない。

- ・お届け日数…翌日
- ・追跡あり、補償なし

	E	官配便	(大阪	発の記	送料)	
			配送	料(円)	
長さ厚さ	重さ	北海道	東北	関東信越	東海 北陸 関西	九州
3辺合計	†		Ų L	中国四国		
~60cm	~2kg	1700	1100	970	850	970
~80cm	~5kg	2000	1400	1280	1150	1280
~100cm	~10kg	2310	1720	1610	1490	1610
~140cm	~20kg	2810	2220	2100	1980	2100

- ・お届け日数…翌日~
- 追跡あり、補償あり

花子さんは購入者に感謝するお礼状を一緒に送ろうと考えました。次の文面を読んで、後の問いにそれぞれ

答えなさい。

<	\Diamond
<	\Diamond
1	羕

このたびはご購入ありがとうございました。

お送りした品 物が ば、うれしく思います。

また縁 があったら、 よろしくお願いいたします。

△△花子

(1) にあてはまる適当な言葉を考え、五字~十字で答えなさい。

(2)線「縁があったら」とありますが、これを先方に失礼にあたらないよう、敬語を使って言いかえた五字

~十字で答えなさい。

Ξ 次の問いにそれぞれ答えなさい。

問 次の①~⑤について、 |に漢字一字を入れて、下のことわざと似た意味のことわざを完成させます。

(1) |にあてはまる適当な漢字一字を答えなさい。

(2) 完成したことわざの意味としてもっとも適当なものを後のイ~キから選び、 それぞれ記号で答えなさい。

	## 後は
まなものも、価値のわから重なものも、価値のわから重なものも、価値のわから重な時には不運なことが重要な時には不運なことが重のからとだけどうにかなれ事かな画で企画は立派だが、実行をからない。	を
い [®] 行 れ 重 っ ら り 際 は が ば な か な 際 に 待 !!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!	= 飼い犬に手をかまれる → 答え (1) 恩 (2)ア = 筋の恥はかき捨て = 弱り目にたたり目 - 取らぬ狸の皮算用 - 関い犬に手をかまれる → 答え (1) 恩 (2)ア

種が

ハツガする。

鉄砲がデンライする。

(5) 資料をテイキョウする。

7 9 とても気高い姿。 増税について考える。

> 2 サイサンが合わない。

線のカタカナは漢字に、漢字はひらがなに、それぞれなおしなさい。

4

赤チー

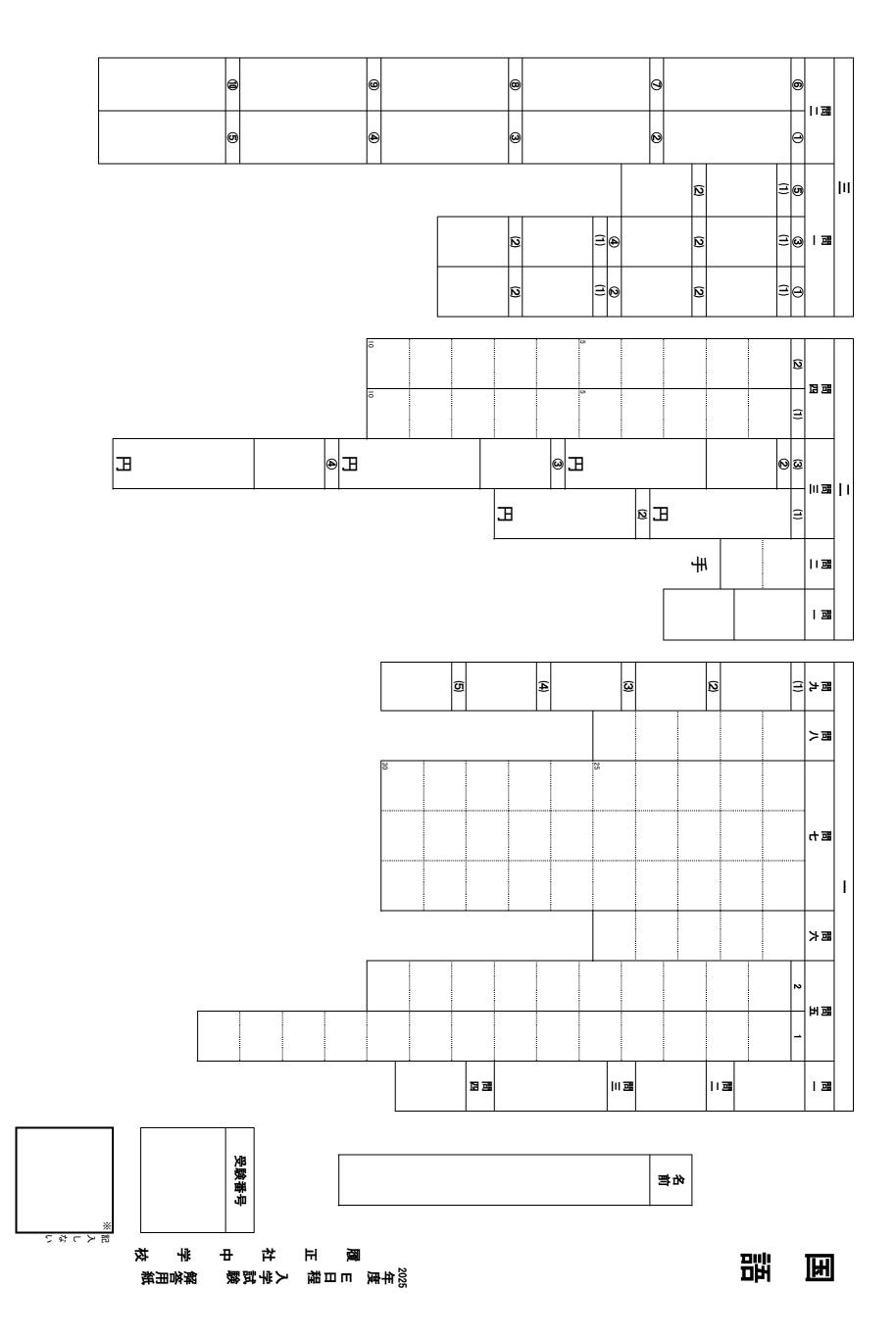
ムのアッショウだった。

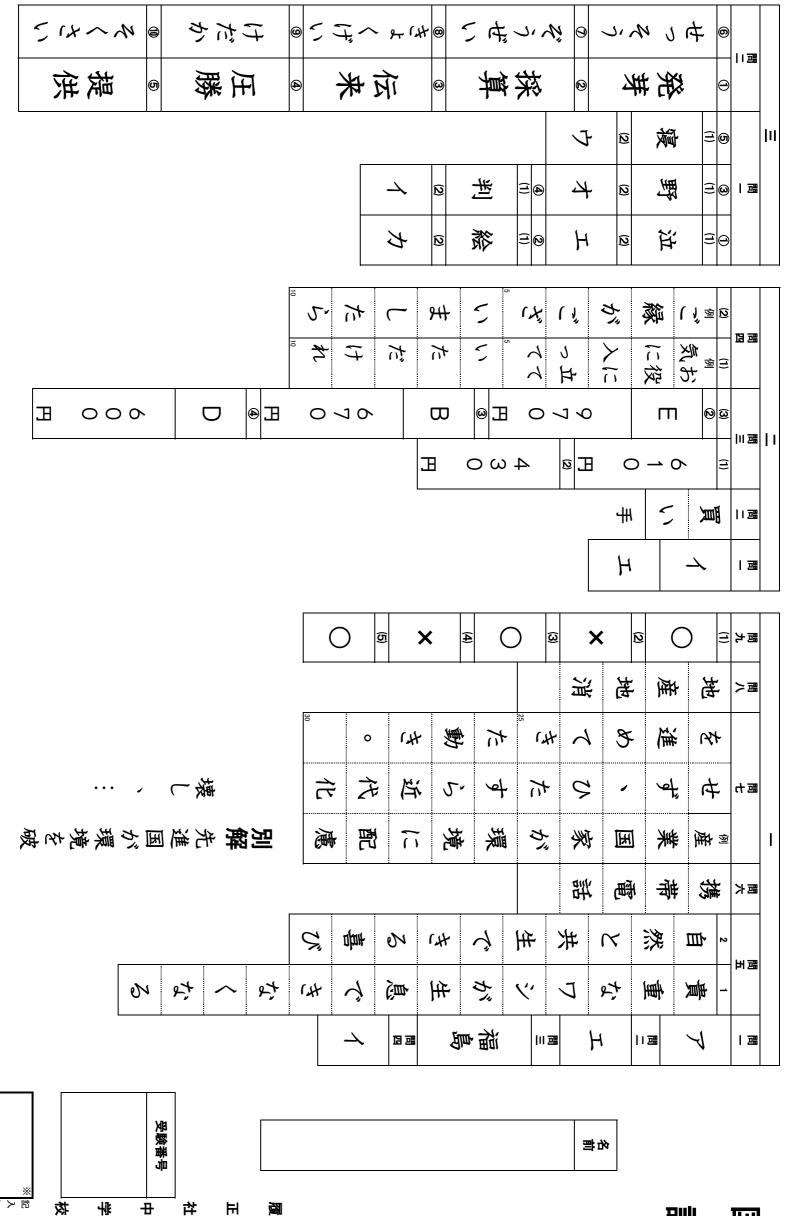
6 節操 0 な 1 行 動。

8 ボ | 母は息災にしています。 ル を使っ た曲芸。

10

問題は以上で終了です。





入学試験

解答用纸

26年度 E日程